

四国旅客鉄道株式会社 2022 年度決算等に関する公告

2023 年 8 月 31 日

香川県高松市浜ノ町 8 番 33 号
四国旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 西牧 世博

1 2022 年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸 借 対 照 表 の 要 旨

(2023 年 3 月 31 日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	73,506	流 動 負 債	45,018
固 定 資 産	135,752	固 定 負 債	48,490
経 営 安 定 基 金 資 産	229,565	鉄 道 ・ 運 輸 機 構 特 別 債 券	
鉄 道 ・ 運 輸 機 構 特 別 債 券	140,000	引 受 け の た め の 借 入 金	140,000
		資 本 金 等	351,647
		利 益 剰 余 金	△6,331
合 計	578,825	合 計	578,825

- (注) 1 有形固定資産の減価償却累計額 227,126 百万円
2 1 株当たりの当期純損失 1,885 円 07 銭

損 益 計 算 書 の 要 旨

(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営 業 収 益	24,005
営 業 費	42,440
営 業 損 失	18,435
営 業 外 利 益	16,840
経 常 損 失	1,594
特 別 利 益	917
特 別 損 失	416
税 引 前 当 期 純 利 益	△1,093
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	△460
法 人 税 等 調 整 額	5
当 期 純 利 益	△638

- (注) 営業外利益のうち、経営安定基金運用収益 12,164 百万円、
鉄道・運輸機構特別債券受取利息収益 3,500 百万円

2 主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

- (1) 主たる事務所の所在地 香川県高松市浜ノ町8番33号
- (2) ディスクロージャー担当部署 広報室
- (3) 電話番号 087-825-1626

3 2023年度の事業計画の概要

2023年度は、中期経営計画2025の折り返しとして、コロナを克服し、2025年度の目標達成に向けて反転攻勢を図る年度と位置づけ、以下を重点実施項目として、各種施策に取り組んでいくこととする。

① 鉄道事業における収益拡大施策の推進

運賃・料金改定や特別企画乗車券等の価格改定の実施により、収入の底上げを図るとともに、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の本格稼働をはじめとした、さらなるサービス向上施策を着実に推進する。また、上記アプリを含むデジタル技術の活用により利便性の向上や効果的な広告・宣伝を行うとともに、四国内のイベントや周年行事と連携して観光需要の創出や誘客促進に努める。さらに、インバウンド市場の本格的な復活に対応するための取組みを進め、これらの施策により収益の最大化を図る。

② 構造改革の加速

持続可能な経営体質の構築に向け、多度津工場の近代化やワンマン運転のさらなる拡大に向けた検討等、支援措置を活用した設備投資による省力化・省人化施策を着実に進め、生産性の向上を図る。また、現業機関を中心とした業務の見直し・デジタル化による効率化やワークスタイルの変革を推進する。このほか、2025年度における「5カ年推進計画2021～2025」の総括検証、及び事業の抜本的な改善方策の検討も見据え、地域公共交通活性化再生法の改正等に基づき、地域の関係者と一体で将来のあるべき交通体系の構築に向けた建設的な議論・検討を進める。また、MaaSの考え方のもと、鉄道やバス等の各モビリティが特性を発揮し有機的に連携した利便性の高いモビリティを提供できるよう、パターンダイヤのさらなる拡大や、地域の関係者と一体となったモビリティ間の連携、交通結節機能の強化等、鉄道を利用しやすい環境づくりや利用促進に向けた具体的取組みを進めることにより「公共交通ネットワークの四国モデル」を追求する。

③ 非鉄道事業における最大限の収益拡大

将来において鉄道事業と並ぶ柱となり、グループ経営を支える事業の確立を目指した取組みを進める。

高松駅ビル(TAKAMATSU ORNE)の本年度下期開業に向けた準備など、これまで推進してきた大型プロジェクトの完遂を目指すとともに、感染症拡大前の収益水準への早期回復を目指す。また、アフターコロナを見据え、各セグメントにおいて見直した戦略や施策に基づき、中長期的な成長に向けた足固めを行う。

さらに、既存事業の市況悪化、環境悪化に左右されない新しい領域へのチャレンジとして、引き続きM&A戦略を実行するほか、新規事業については、社内外より広く募ったアイデアについて磨き上げを行い、事業化を目指す。

これらの投資施策の実施にあたっては、支援措置の利子補給制度を積極的に活用するほか、外部能力や業務提携等の活用、外部人材の受入や中途採用の推進、研修等を通じた従業員の意識改革等による人材・ノウハウの充実など一層の体制強化を図る。

輸送量の見通し		列車の運行量
輸送人員	輸送人キロ	列車キロ
39百万人	1,183百万人キロ	19百万キロ

(注) 上記の数値は、経済情勢の動向等により変動する場合がある。

4 2022年度の事業報告の概要

新型コロナウイルス感染症は収束せず厳しい状況が継続したものの、経済活動の正常化に向けた動きが進んだ1年となった。

こうした状況のもと、2031年度の経営自立に向け、持続可能な経営体質の構築を目指す長期経営ビジョン2030及び中期経営計画2025の2年目として、日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律等の改正により講じられた支援措置を活用し、「収益のリカバリー」「構造改革に向けた取組み」「非鉄道事業における最大限の収益拡大」を重点実施項目として経営基盤強化につながる施策を着実に実行するとともに、アフターコロナに対応する「次の一手」を模索・実行した。さらに、徳島県南部におけるバスとの連携など、「公共交通ネットワークの四国モデル」構築に向けた取組みを行った。

以上の結果、当期の営業収益は24,005百万円、営業損失は18,435百万円、経常損失は1,594百万円、当期純損失は638百万円となった。

5 国からの出資金及び補助金等の額（2023年度予算）

鉄道防災事業費補助金 135百万円、鉄道施設総合安全対策事業費補助金 399百万円
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金 52百万円

6 関係会社一覧（2023年3月31日現在）

会社名	出資額	出資比率
株式会社JR四国ホテルズ	2,300百万円	100%
ジェイアール四国バス株式会社	740百万円	100%
四国キヨスク株式会社	614百万円	100%
JR四国不動産株式会社	350百万円	100%
JR四国ステーション開発株式会社	310百万円	100%
株式会社めりけんや	136百万円	100%
本四塗装工業株式会社	75百万円	100%
四国開発建設株式会社	68百万円	100%
四国電設工業株式会社	61百万円	100%
四国鉄道機械株式会社	51百万円	90%
株式会社ジェイアール四国企画	40百万円	100%
四鉄運輸株式会社	39百万円	91%
四鉄サービス株式会社	31百万円	100%
株式会社ジェイアール四国メンテナンス	30百万円	100%
株式会社ジェイアール四国コミュニケーションウェア	26百万円	100%
株式会社駅レンタカー四国	14百万円	100%
JR徳島駅ビル開発株式会社	10百万円	100%
JR四国情報システム株式会社	3百万円	100%

7 組織の概要

(1) 定款

定款により取締役 18 名以内、監査役 4 名以内

(2) 役員の名、役職及び任期 (2023 年 6 月 23 日現在)

氏名	役職	任期	最終官職
半井 真司	取締役会長	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
西牧 世博	代表取締役社長	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
四之宮和幸	代表取締役専務	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
長戸 正二	専務取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
加藤 隆司	常務取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	国土交通省大臣官房付
藤本 聡	常務取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
平田 成正	常務取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
岡田 幸士	取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
高畠 雅彦	取締役	2022 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
佐伯 勇人	取締役	2023 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
古谷 純代	取締役	2023 年 6 月 23 日～2024 年 6 月株主総会日	—
森下 聖史	監査役	2023 年 6 月 23 日～2027 年 6 月株主総会日	—
大塚 岩男	監査役	2023 年 6 月 23 日～2027 年 6 月株主総会日	—
山元 文明	監査役	2023 年 6 月 23 日～2027 年 6 月株主総会日	—
真鍋恵美子	監査役	2023 年 6 月 23 日～2027 年 6 月株主総会日	—

(3) 社員数 (2023 年 4 月 1 日現在)

2,025 人